

南洋群島於使用之標準時件

1285

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

大正八年

五月三十日起案

起案者
捺印

六月三日

日發付

發付者
捺印

發付後起
案者捺印

主務 軍務局長

第二課長

大臣

副官

次官

參事官

小林

櫻

局員

堀

前田

軍令部長

齋

次長

香馬

第一班長

第三班長

安部

山田

山田

山田

局部	官房	軍務	人事	艦政	機關	醫務	經理	法務	技本	造兵	教育	臨建	水陸	軍令
六月三日	六月三日	六月三日	六月三日	六月三日	六月三日	六月三日	六月三日	六月三日	六月三日	六月三日	六月三日	六月三日	六月三日	六月三日

大正八年六月三日 次官

外務次官宛

マレーヤル群島ニ於テ使用セラル

標準時ニ關スル件

官房第一九〇號

(件)

雜

1286

本件ニ關シ五月二十九日附通送第八四號ヲ以テ
御照會ノ趣ヲ承南洋群島ニテハ左記ノ通三種
ノ標準時ヲ定メ居候、付右御了知ノ上可然
御取計相成度
右回答ス

進テマーシャル群島ノ標準時ハ第三ノモノニ有
ニ候、付申添候

- 一、東經百三十五度ノ子午線ノ時（帝國中央標準時
ニ同シ）ヲ以テ西部標準時ト稱ス、西カリ群島一圓使用ス
- 二、東經百五十度ノ子午線ノ時（帝國中央標準時
ヨリ時間進ム）ヲ以テ中部標準時ト稱ス、東經百五十度
以西東カリ群島及マリアナ群島一圓使用ス
- 三、東經百五十度ノ子午線ノ時（帝國中央標準時
ヨリ時間進ム）ヲ以テ中部標準時ト稱ス、東經百五十度
以西東カリ群島及マリアナ群島一圓使用ス

海軍

時ヨリ二時間進ムヲ以テ東部標準時ト稱ス
東経百五十四度以東、東カロリヤ群島及マーシャル群島一國使用ス

(明正印刷納)

1288

照 卷

海軍公報

第千九百三十一號

海軍大臣官房

大正八年二月二十日(木)

○通 牒

官房第五四二號

大正八年二月二十日

海軍省副官 小林 躋造

各廳長殿

南洋群島占領地標準時ニ關スル件

本件ニ關シ左記ノ通報告有之候條御了知相成度
右通知ス

記

臨南防第一〇號

大正八年一月七日

臨時南洋群島防備隊司令官 永田 泰次郎

海軍大臣加藤友三郎殿

標準時ニ關スル件

當隊標準時ニ關シ別紙ノ通定メ候
右報告ス

臨南防法令第一號

當隊標準時ニ關シ左ノ通定ム

一、東經百三十五度ノ子午線ノ時(帝國中央標準時
ニ同シ)ヲ以テボラネ及ヤンヤ民政區ノ標準時

ト定メ之ヲ南洋群島西部標準時ト稱ス
二、東經百五十度ノ子午線ノ時(帝國中央標準時ヨ
リ一時間進ム)ヲ以テトラウク及サイバン民政
區ノ標準時ト定メ之ヲ南洋群島中部標準時ト稱
ス

三、東經百六十五度ノ子午線ノ時(帝國中央標準時
ヨリ二時間進ム)ヲ以テボラネ及ヤンヤ民政
區ノ標準時ト定メ之ヲ南洋群島東部標準時ト稱
ス

四、通信事務ニ關スル時辰ハ南洋群島西部標準時ヲ
使用ス

五、本令ハ大正八年二月一日ヨリ施行ス
大正八年一月六日

臨時南洋群島防備隊司令官 永田 泰次郎

○辭 令

第二部附ヲ命ス(海軍技術本部)
海軍技手 石井 秀雄

○艦 船 所 在

▲印ハ「ヘ」
指定ヲ要セズ

海軍公報第千九百三十一號

大正八年二月二十日

一四二

1289

○二月二十日午前十時調

【横須賀】▷常磐、吾妻、朝日、金剛、周防、津輕、橋立、天龍、滿洲、武藏、若宮、夕暮、夕立、白露、三日月、隴、陽炎、曙、吹雪、有明、叢雲、夕霧、不知火、薄雲、浦風、潜一三、潜一、潜二、鷗、雄、鴻、白鷹、膠州

【横濱】華丙

【葉山】生駒

【大湊】▷夕風、追風、疾風、彌生

【吳】扶桑、安藝、淺間、矢矧、千代田、石見、淀、嚴島、大和、楨、卯月、水無月、韓崎、潜一六、潜一七、潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜一四、

【宮島】駒橋、潜八、潜九、潜一五

【藤生】▷山城、伊勢、日向、攝津、鹿島、薩摩、利根

【鯛ノ内】▷平戸、濱風、磯風、天津風

【龜ヶ首】▷樺、桑、椿、山風、海風、楢、榎

【佐世保】▷鞍馬、伊吹、肥前、敷島、龍田、最上、沖島、千早、如月、初霜、神風、響、浦波、磯波、綾波、雁、鶴、蒼鷹、雲雀、鷺、鵠、鵠、青島

【西戸崎】高崎

【長崎】澤風

【米ノ津】▷榛名、比叡、霧島

【舞鶴】▷香取、春日、筑摩、對馬、阿蘇、見島

▷若葉、潮、朝風、子日、谷風、峯風、其鶴、鶴、千鳥、隼、水七二、水七三、水七四、水七五

【馬公】▷磐手、千歲、白雪、松風、野分、霞

【打狗】▷勞山

【旅順】▷初春、時雨、初雪、春風

【青島】▷三池丸

【南洋群島】▷勝力、花咲丸

【浦鹽斯德】▷三笠

【上海】▷嵯峨

【九江】▷宇治

【漢口】▷須磨、鳥羽

【長沙】▷伏見

【宜昌】▷隅田

【臺州列島】▷秋津洲、桐、樺、櫻、橘

【サンダカン】▷志自岐

【モルタ】▷新高

【モルタ】▷關東

【モルタ】▷出雲、樺、桃、柳

【モルタ】▷柏

【航海中】

▷朝霧、白雲、朝潮(十二日鎮海發佐世保へ)

▷明石(十五日馬公發吳へ)

▷村雨(十六日鎮海發佐世保へ)

急

軍務局

軍令部

通送第八四號

大正八年五月二十九日

外務次及幣原重光

外務省

海軍次官 坊内曾次郎殿

第一號

「マーシャル」群島に於て使用

セラルル標準時ニ關スル件

本件ニ關シ今般在中邦英國臨時

代理大使ヨリ別紙寫ノ通リ申裁ノ

次第有之旨ニ付委曲右ノ乾キ御

了悉ノ上結果何分ノ義至急以回

答相煩度此段申進至也

(終)

附屬

通關

8. 月 日 1291

[illegible]

1292

British Embassy,

Tokyo.

May 28, 1919.

No. 175.

Monsieur le Ministre,

I am instructed by His Majesty's Principal Secretary of State for Foreign Affairs to enquire of Your Excellency as to what time is now kept in the Marshall Islands, the information being required in connection with a time-zone-chart of the world recently published by His Majesty's Admiralty.

As I am required to telegraph the desired information I have the honour to request that Your Excellency will be so good as to communicate to me the result of your enquiries with the least possible delay.

I avail myself of this opportunity, Monsieur le Ministre, to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

Signed: B. Alston,

H.M. Minister.

His Excellency

Viscount Yasuya Uchida,

&c., &c., &c.,

H.I.J.M. Minister for Foreign Affairs.

1293

海軍省官

海軍

模造中葉七三行部紙

軍務局長

第二課長

局員

一月二十日 起案

午前一時五分 發電済

大正十年

英國在勤帝國大使館附武官宛

第一番電送

西部「東經一四八度以西（マリヤナ群島ヲ除ク）東部「同一五四度
以東、中部「右兩徑之間及マリヤナ群島

1294

軍務局

大正十年一月二十二日 午前八時四十分	倫敦局發	軍局著	第二課 發信者 在美大使館附武官	受信者 海軍省副官	第一六番電 電報譯(平文)	官房第一番電 南洋標準時ノ件中 東中西部ハ何度ヲ以テ其ノ境界トスルヤ
--------------------	------	-----	------------------	-----------	---------------	------------------------------------

海

軍

10. 一月 24

軍務局接受

1295

1295

10. 1. 24



軍務局長



第二課長

局員



海軍省



海軍省

大正十一年

一月十二日起案
一月十三日
午後四時十分 發電

海軍省

英國在勤帝大使館附武裝

官房第一〇番電報

第六番電報

南洋群島使用標準時
東中西部一三二
カニ東部、百五十九度中部、百五十九度西部
、百三十五度子午線ヲ、通信事務カニ、一三二
時辰、西、標準時ヲ使用ス又浦塩、南
塩平時、中央標準時ヨリ十六分遅ク使用ス

第三班

(備考) 南洋群島標準時、一三二度、百五十九度、百三十五度、カニ東部、百五十九度、中部、百五十九度、西部、、百三十五度、子午線ヲ、通信事務カニ、一三二、時辰、西、標準時ヲ使用ス又浦塩、南、塩平時、中央標準時ヨリ十六分遅ク使用ス

1296

1296

至急

軍務局

至急

大正十一年一月
日 午 時 分
倫敦局發
十三日 午前七時八分
海軍局著
發信者在美大使館附武官
受信者省副官
第六番電報電報譯(平文)
「カロリン・マーシャル」等我南洋占領地帶ノ
標準時及浦潮斯德ニ於テ我海軍力如何
ナル時ヲ使用シ居ルヤ英海軍ヨリ問合セアリ
通知ヲ乞フ

海軍

軍務局接受

10. 二月十日

定

定

1297